

令和8年4月21日
県土整備部

報道関係者各位

山形県流域下水道における下水道管路の全国特別重点調査結果について

国土交通省から本日公表された「下水道管路の全国特別重点調査結果」に関して、山形県流域下水道における調査結果をお知らせします。

- ・緊急度Ⅰの要対策延長は約1.5kmとなりました。
- ・緊急度Ⅱの要対策延長は約2.4kmとなりました。
- ・陥没を引き起こす恐れのある管路上部の空洞は確認されませんでした。

1 調査結果（2月末時点）

	緊急度Ⅰ	緊急度Ⅱ	合計
優先実施箇所（約6.4km）	約1.0km	約0.9km	約1.9km
優先実施箇所以外（約2.4km）	約0.5km	約1.5km	約2.0km
全体（約8.8km）	約1.5km	約2.4km	約3.9km

（参考）

緊急度	緊急度に応じた対策内容
Ⅰ	原則1年以内に速やかな対策を実施
Ⅱ	応急措置を実施した上で、5年以内に対策を実施

2 今後の対応について

- 緊急度Ⅰの要対策箇所について、速やかに対策工事を実施していきます。
- 調査結果を道路管理者と共有し、対策実施までの間、引き続き連携を図って変状の把握に努め、変状が認められた際に速やかに対応いたします。

【問合せ先】

県土整備部 下水道課
課長補佐（流域下水道整備・公共下水道担当）
飯野 貴志
電話：023-630-2568
広報監 県土整備部次長 牧野 義幸

下水道管路の全国特別重点調査の結果（令和8年2月時点）

○山形県流域下水道の調査結果（位置図）

